

これからの介護現場が 目指すもの



介護環境アドバイザー
山下 総司

介護保険が始まって21年が経ちました。私は2004年からこの業界に参加していますが随分と現場の取り組みや考え方が変わってきているなあと感じる反面、21年経っても全く変わっていないような現場や考え方を観る場面もまだまだ多くて非常に不思議な感じがします。ただそれは介護保険がというよりはそこで働くスタッフ、大きく言えば施設、法人の体質が左右するものだと思います。



当然人も育たない、辞めていくのは当然なのですがそこに気づけない。結果慢性化するのです。ではどのようにすれば歯止めをかけてなおかつ育成が出来るのか？これは内容というより階層（経営者、管理者層、一般層）によりアプローチが違うわけです。

いわゆる「育たない」状態は、一般的に予測や仮説というものです。それがしっかりと頭でイメージして経験とすり合わせて考えておくことです。そしてその後は定期的なチェック、管理をしながら進捗に合わせたフォローをする。ヒアリングも必要ですね。たった10分程度でも良いのです。だから話すのではなく、要点をまとめておけば出来ることです。そういったコミュニケーションを普段から取る事が部下に対する意識づけとなり、部下が成長して役割が果たしたときに同じようにやっていくからです。

近年の人材不足に加えて、教育育成を前向きにしていけない施設は学ばず姿勢すら見えない、今のまま事故がなければいい、収益に問題がなければいい。このような意識では

評価の上下の基準を分かりやすくしてスピーディーに反映される、新しい取り組みを自主的に行えるような制度を構築する、組織としてバックアップする体制を作る、そのためにはルールの中での権限を持たせて定期的にチェックをすることです。ここが多

くの法人では出来ていません。1000円を使わせる事すらがなじがらめになっている状況です。これではあなた達等信用できないから...と無言で言ってるようなものですね。意欲も失せるわけです。こういった部分をしっかりと振り返るべきだと思います。

管理者サイドはまず注意をする勇氣を持つこと。勇氣がないなら自らの知識と技術を高めて実践を繰り返してしっかりと経験値を積んでください。管理者は失敗も多知っておくことです。部下に色々指示をする際もこの失敗に対しての対応やフォローがあればやりやすくなりますが無ければ丸投げと

は普段からの業務を丁寧に考えて行うような仕組みを構築する事から始まるのです。管理者研修を受けても人がなかなか成長しないのは実践が不足しているからです。車の運転で言えば、ペーパードライバーだという事です。ここに気づけば育成のために必要な事もおのずと理解できると思います。

いるから守れるのです。現場には意外にやることの順序は決まっています。でもルールはなかったりするので。だからやらない人はいつまで経ってもやらない、のらりくらりと逃げる、こまかす。真面目にやってる人はそれをカバーする、疲れる、イライラする、嫌になる、辞めるとなるのです。

学ぶ機会と考える機会と実践する機会をしっかりと設けること。ここを横着すると人は絶対には育ちません。学ぶ意欲がある方ばかりならばホッとおいても自分で学んでくれますが残念ながらそんな方ばかりではありません。機会をつくって参加をさせないと学ばない方もいるという事です。



弥彦あおぞら
ケアセンター
Instagram

一般層についてはルールを皆が守るように仕組みを作る事。そして守らない時にはそれなりのペナルティも見える化しておくことです。これは皆さんがご存じの交通ルールと同じ。きちんと守って違反がなければゴールド免許になる、更新時の時間が簡素化されますし、違反をしたら点数を引かれて、罰金を払い、免許が停止になったり長い時間の講習を受けないといけないと決まっていますね。こういうルールを皆が知って

また特徴として普段から考えて仕事をするという部分に欠けているのでちょっと順序がズレると怒ったりするケースがあります。パニックになったり言動が荒くなったりするのもこのケースです。そしてあの人が悪い、この人が悪いと批判を繰り返すようになりません。こういった事を防ぎ、公平な評価を形にするためにはルールが必要だということです。そして、研修などを通して



コンサルティング事例

2021年から弥彦村にある弥彦ケアセンターあおぞらデイサービスへ自立支援介護の推進を目的にコンサルティング指導しています。利用者さんには、手作りエコバッグ作りを通じて、地域住民と関わる機会を増やしています。弥彦村は観光資源に恵まれた地域なので行政や観光施設とも連携し、更にあおぞらの魅力を高めていただければと思います。職員も新しい取り組みに積極的にチャレンジする中で、職員同士のコミュニケーションが活性化したり、職員の自信にも繋がっています。

ブログ現場放浪記 希望の伝達人 介護環境アドバイザー 山下 総司
【Komachi介護ご用聞きネット 介護専門家ブログ】
<http://www.kaigogoyoukiki.net/niigata/blog/008/>



山下総司さんがコンサルティングに入っている新潟県内の施設への見学希望についてのお問い合わせ

株式会社ドットコム・マーケティング TEL.025-282-2828 (阿部まで)